

丸字ニュースレター

2018年12月

VOL. 3号

第一営業部より

12月に入りました。

例年通り、各フレカット工場は年末に向けて稼働率が上がってきております。ただ加工の中心はハウスメーカー、分譲系ビルダーとなっており、地場関係の仕事は非住宅物件については堅調にありますが一般物件は苦戦が続いている状況です。材料については全体的には資材の流れは鈍いですが、品目によっては品不足感が出てきております。外材ですと欧州材のホワイトウッドKD間柱が、産地からの入荷も少なくじわじわと価格も強含みになっており、国産材については杉グリーン羽柄材関係が原木仕入れに苦戦していることを背景に入荷が薄い状況です。

そんな中で我々も苦戦しながらもしっかりと仕入れをしておりますので、11月号で御案内させて頂いたWW中断面も含めまして何卒宜しくお願い致します。

第三営業部より

12月師走です。毎年、配送の段取りが大変になります。

フレカット材配送が、リスクが高い理由で、手掛ける運送業者が少ない現状です。

雨等で上棟を延ばしたい場合に、キャンセルは出来ても次の便が取れません

まして、12月となれば、お歳暮・クリスマス等々で、資材配送便も遅れてしまいますので、早めに段取りしたものの勝ちになってしまいます。

来年は、10月消費税率UPが実施、増してオリンピック開催前年なので材の欠品、相場の変動が予想されます。現在も、各フレカット工場では、加工物件が多くなり1か月前承認が取れない物件に対しては、断られる工場も出てきています。早めのご相談をお願い致します。

只今、弊社設計課では、弊社加工物件に対して、「ウォールスタート」用に、CEDXM出力データを提供いたします。

安全な住宅をご提案できるように日々良いものを導入して行きます。

構造計算データをフレカット加工に反映する、丸字フレカット 随時受け付けていますので、問い合わせくださいませ。

問い合わせ先：丸字住宅資材 第三営業部 担当 服田 043-301-8101

第二営業部担当者より

第二営業部(建材)の上野です。今年もいよいよ1ヶ月を切りました。
40歳が過ぎてから、1年、1ヶ月、1週間が経つのが本当に早く感じる
今日この頃です。そんな中、今月、皆様にお伝えするのは、12月より販売開始
する、丸宇住宅資材のオリジナル合板についてです。

普通ラワン合板で、基材が越後杉で、表裏面はラワン材となっており、
1類1等品です。この合板の特徴は、表面ラワンの品質の良さ、
そして何ととってもオールラワンと比べて軽いことです。
販売にあたり、営業3人で新潟まで出向き、原木から製造過程までを
見学、打ち合わせをし、自信を持って皆様にお勧めできる商材と
なっております。是非この機会にお試し下さい。
皆さんで国産材使用の普及に貢献していきましょう！



発行元：丸宇住宅資材株式会社
住所：〒261-0002
千葉市美浜区新港 88
TEL：043-301-8101
編集：第二営業部 福原・大淵



MEMO